



2020年11月11日

各位

上場会社名 タイガースポリマー株式会社
代表者 代表取締役社長 渡辺 健太郎
(コード番号 4231)
問合せ先責任者 執行役員経理部長 井上 宏章
(TEL 06-6871-8060)

業績予想、配当予想及び役員報酬減額に関するお知らせ

2020年8月11日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました連結業績予想及び期末配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、新型コロナウイルス感染症による厳しい経営環境を重く受け止め、当社の役員報酬を減額することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想(B)	35,200	500	600	100	5.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	39,870	1,301	1,563	222	11.13

(2) 連結業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりました。

2021年3月期は、新型コロナウイルス感染拡大により、需要の減少、得意先の生産調整の影響を受け、売上高の減少を見込んでおります。特に自動車部品は、米国、メキシコ、タイ、中国において、都市封鎖措置等により操業停止の影響が生じており、生産高が減少しております。現時点では全ての工場が稼働を再開しており、人件費・経費等の削減を進めておりますが、売上高の減少をカバーできず、利益につきましても減少する見込みです。

なお、現時点における連結業績予想は、今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期等を正確に予測することは困難な状況ですが、顧客の需要動向など現時点において入手可能な情報や予測等を踏まえ、現在の工場稼働状況が継続することを前提に算定しております。為替レートは1米ドル=105円を前提としております。

2. 期末配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	0.00	—	未定	未定
今回修正予想	—	—	—	7.00	7.00
当期実績	—	0.00			
前期実績 (2020年3月期)	—	8.50	—	5.50	14.00

(2) 期末配当予想の理由

当社は、配当性向（目標値：連結20%、個別25%）を踏まえて安定配当を維持継続することを基本方針としております。

2021年3月期の期末配当予想につきましては未定としておりましたが、今般の連結業績予想と、上記の利益配分に関する基本方針を踏まえて、一株当たりの年間配当予想を7.00円（中間配当金0.00円、期末配当金7.00円）といたします。

3. 当社の役員報酬減額について

新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営環境に鑑み、取締役（社外取締役を除く）の月額報酬の平均12%を2020年10月分より6か月間減額いたします。

※当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以上